

当院のマンモグラフィは3D機能を搭載しています

当院ではHOLOGIC社のトモシンセシスを搭載したSelenia Dimensionsが稼働しています。
検診で「要精密」になった方を対象にマンモグラフィ検査をおこなっております。

【マンモグラフィの最新技術】

トモシンセシスとは、圧迫された乳房を短時間に角度を変えて複数の方向から撮影し、収集したデータを再構成して3次元的な断層像を作成できる技術です。
従来の撮影（2D撮影）では、乳腺組織の重なりによって隠れて見えなかった病変も、

トモシンセシス（3D撮影）によって詳細に乳腺構造を観察することができ、より見つけ出しやすくなります。

*トモシンセシスは、当院に初めて受診される方、医師が必要と判断した方が対象となります。



HOLOGIC社
Selenia Dimensions

【トモシンセシス Q&A】

Q：痛みはありますか？

A：通常の検査方法と変わりありませんので、個人差はありますが、同程度の痛みです。

Q：撮影は女性ですか？

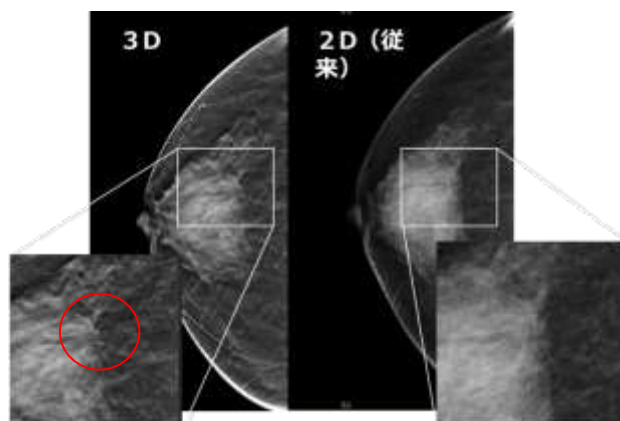
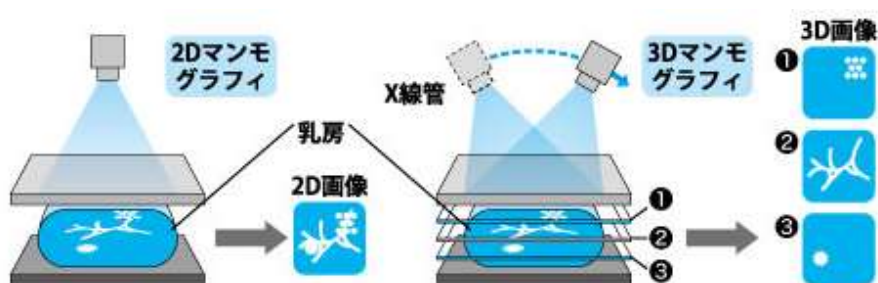
A：トモシンセシスの撮影もマンモグラフィ検査と同様に、女性放射線技師が担当します。
撮影を担当する女性放射線技師は『検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師』という認定資格を取得しています。

Q：撮影時間はどれくらいですか？

A：片方の乳房につき、2方向撮影(約10秒)しそのままの圧迫でトモシンセシスの撮影(約5秒)をしますので、挟む回数が増えることはありません。
圧迫時間は、おおよそ15秒です。



2Dとトモシンセシス（3D）の撮影方法



ご予約・お問い合わせ
地域医療連絡室（JUNC）まで



0120 - 107 - 352

現在の予約状況（緊急検査は随時対応致します）

《CT》 即日対応可 《PET》 翌平日対応可

《MRI》 約10日以内 《放射線治療》 随時受付中

受付時間

8：30～19：00（月～金）

8：30～13：00（土） ※日祝日は休み